

行幸陽・保・麦)

- 08 85 01 おほしいたらぬ おほしよらぬ 陽ノよ推読
- 陽保 おほし おもほし保 おもほしいたらぬ
- 麦
- 08 85 01 よからむことはよからせん 陽よからん事
- 麦
- 08 85 01 おほし おもほし 麦
- 08 85 01 あつかひ あつかひぎこえ 陽保 麦
- 08 85 02 いとおしくいとをしう 麦
- 08 85 03 御なれ 御なれは 麦
- 08 85 03 おとゝおとゝの 陽保 麦
- 08 85 03 きはきはしうきはししく保
- 08 85 04 かたはなる かたほなる 陽保
- 08 85 04 さま かたさま 保
- 08 85 04 ことをことをは 陽事 保
- 08 85 04 おほししのはす おほししのはす 保 麦 おほし
- しも おもほしも 麦
- 08 85 04 など ナシ 麦
- 08 85 04 御心さまをこゝろさまをも 陽
- 08 85 05 さて ナシ 麦
- 08 85 05 おこかましうおこかましく 保
- 08 85 06 などとも 保 麦
- 08 85 06 おほしかへさぶ おほしかへさる 陽 保 おもほし
- しかへさう 麦
- 08 85 06 そのしはすにその年の十二月 保
- 08 85 06 のこる人なくみさはくひとのこるなく物
- 見さはく 保
- 08 85 07 六条院 六条の院 保
- 08 85 07 うの時 その時 陽

- 08 85 07 いてたまうていて給て 陽 保 出給 麦
- 08 85 08 朱雀すさか 陽 保 しゆしや 麦
- 08 85 08 五條のおほちを二条おほちにて給て 陽 五
- 条のおほちにてたまひて 保
- 08 85 09 かうしもかくしも 保
- 08 85 09 あらぬをみぬを 陽 保
- 08 85 09 みこたちかむたちめかむたちめみこたち 陽
- 保 上達部 麦
- 08 85 10 むまそひの馬そいまで 保
- 08 85 10 かたちかたちけはひ 麦
- 08 85 10 さうそくさうすく 陽 保
- 08 85 11 かさりたまふつかさり給つ 陽 保 麦
- 08 85 11 左右大臣 左右の大臣 保 麦
- 08 85 11 納言 大納言 保
- 08 85 11 しもはたしもは保しもははた 麦
- 08 85 12 まして ナシ 麦
- 08 85 12 つかうまつりつかまつり 保
- 08 85 12 ゑひそめえみそめ 陽
- 08 85 13 殿上人 天上の陽 保 殿上の保
- 08 85 13 雪 雪さへ 保
- 08 85 13 いさゝかついさゝか 陽 麦
- 08 85 13 うちりてちりて 陽 保 うちりつ 麦
- 08 85 14 みこたち 御こたち 陽 保 麦
- 08 86 01 給と 陽 給へり 保 給とそ聞え 麦
- 08 86 01 このゑそ 陽 保 麦 諸衛 保
- 08 86 01 たかゝいともはたかゝひとは保たかゝひ
- とも 麦
- 08 86 01 まして maid 麦
- 08 86 01 めなれぬなれぬ 保

- 08 86 01 すり衣 すりころも 陽 保 すり衣とも 麦
- 08 86 02 みたれきつ けしきことなりきつ いとけ
- しきこと 也 保
- 08 86 02 めつらしう 女はくはしうもみしらぬかたの
- ことなれとたゝめつらしう 陽 保 麦 くはしう
- もゝとくはしう 保 くはしう 麦 たゝ
- シ 麦 めつらしう めつらしく 保
- 08 86 02 ことゝことゝより 保 事も 麦
- 08 86 03 あしよはきくるまなとあしよはきくるまな
- とは 陽 あしよは車などは 保 あしよは車とも
- はおく 麦
- 08 86 03 わをおしひしかれをしみしかれ 陽 保 麦
- 08 86 04 このましうこのましく 麦
- 08 86 04 たちさまよぶよきくるまたちやすらぶよき
- 車とも 保
- 08 86 04 おほかりおほかりけり 陽 保
- 08 86 04 にしのたひ 西たい 保
- 08 86 05 そこはくそこら 陽 保 麦
- 08 86 05 給へる たる 陽
- 08 86 05 御かたちかたち 保
- 08 86 06 づるはしうづるはしく 保 麦
- 08 86 06 うこきなき 御かたはらめにらつたき 御けし
- き 御すかた 麦
- 08 86 07 人なし 人無 保
- 08 86 07 ちゝおとゝを 御ちゝおとゝに 麦
- 08 86 07 めを 御めを 麦
- 08 86 08 きらゝしうけにきらゝしう 陽 保 けにき
- らゝしく 保 きらゝしく 麦
- 08 86 08 物きよけにさかりにはものきよけには

08 86 陽 ありかしありて保
 08 86 08 ありかしありて保
 08 86 09 いとナシ麦
 08 86 09 すくれたるたゝ人すくれたまへるたゝ人
 保
 08 86 09 うちより中より保
 08 86 09 めうつるへくもめうつすへくも保めうつる
 へうも麦
 08 86 10 あらずみえず陽
 08 86 10 ましてまいて陽保
 08 86 10 ありや有さま麦
 08 86 10 などといはるゝありさま保
 08 86 10 わかきこたちわかきんたち陽わかきこたち
 かと保
 08 86 10 心うつす心つくす保心をつつす麦
 08 86 11 殿上人やうの人殿上人保
 08 86 11 きえわたれるはきえわたりたるは保きゝわ
 たれるには麦
 08 86 11 たくひなつたくひなく陽保麦
 08 86 12 御かほさまは御かほはさらにたくひ無保御
 おほえかほさまは麦
 08 86 12 こと物ともことものとん保
 08 86 13 いかしういつくしう保麦
 08 86 13 かたしけなくかたしけなう保
 08 86 13 めてたきなりつるはしう保
 08 86 14 たくひはたくひ陽
 08 86 14 おはしかたかりけりおはしましかたかりけ
 り保おはしかりけり麦
 08 86 14 みな物きよけにナシ保

08 86 14 ことなへいことなるへき陽保
 08 87 01 おとゝ中将おとゝの中将麦
 08 87 01 かたはなるにやかたちなにや陽
 08 87 02 ちおしうそくちをしくそ保麦
 08 87 02 をされたるやおほされたるや保おもほされ
 けるや麦
 08 87 02 兵部卿宮兵部卿の宮陽
 08 87 03 右大将左大将麦
 08 87 03 よしめくもよしつき麦
 08 87 03 よそひよそほひ陽
 08 87 04 などナシ保
 08 87 04 つかうまつりつかまつり陽
 08 87 04 給へり給麦
 08 87 04 くるくくろつ陽
 08 87 04 ひけかちにひけくろに保
 08 87 04 いかてかはいかゝ保
 08 87 05 女女とも麦
 08 87 05 つくろひたてたるつくろいたてたらん
 保
 08 87 05 色あひいろあはひ保
 08 87 05 にたらむあらん陽保
 08 87 05 ことゝも保ナシ麦
 08 87 06 御心地御心麦
 08 87 06 みをとしまつてけり見おとし給てけり陽
 保麦
 08 87 06 おほしよりておもほしよりて麦
 08 87 07 ありさまにやありさまもや保
 08 87 08 すちなとをはすちは保
 08 87 08 御らむせられんは御らんせられは麦

08 87 09 おかしうもをかしくも保
 08 87 09 とそなどそ陽保麦
 08 87 09 思よりたまうける思ひ給ける陽おほしより
 ける保思より給ける麦
 08 87 09 かうてかくて保麦
 08 87 09 おはしましおはし保
 08 87 10 かむたちめのかむたちめ保
 08 87 10 なをしみななをし陽保麦
 08 87 11 かりのよそひかりの御よそひ麦
 08 87 11 などにとも麦
 08 87 11 ほとにほと保
 08 87 11 六条院六条の院保
 08 87 11 御みきおほむみき保おほみき麦
 08 87 11 御くた物御いともすみ火ひ陽御へとん
 すみ火る保くた物ひわりこ御へすみひつ麦
 08 87 11 たてまつらせたてまつり保
 08 87 12 つかうまつりつかうまつらせ陽麦
 08 87 12 かねてかねては保
 08 87 12 よしをよし保
 08 87 13 給へりける給へる陽給ける麦
 08 87 13 くら人の左衛門のせうをくら人の左衛門の
 せう保蔵人右衛門慰をヨイカ「麦
 08 87 13 きし六条院へきし麦
 08 87 14 たてまつらせたてまつれさせ保
 08 87 14 おほせこと御せうそく保
 08 87 14 さやうのおりのことかやうのおり事は陽
 保
 08 87 14 まねふにまねふ陽まねふも麦

08 88 02 ふるき跡をもふるきあとを(保)
 08 88 03 つかうまつり給へるつかうまつる保
 08 88 03 おとゝナシ陽
 08 88 03 かしこまり心ことに保
 08 88 04 給(給御返陽保麦)御返(御返し麦)
 08 88 05 あとやなからむとあとやなからんなと陽保
 麦
 08 88 06 思いてらるゝは思いつるは保
 08 88 07 きのふつへはみたてまつりきのふは上をは
 み奉らせ麦
 08 88 07 ことは事保
 08 88 07 おほしおもほし麦
 08 88 08 給へり給へは麦
 08 88 08 うちとけたるふみナシ麦
 08 88 08 ぶみ御文陽御文の保
 08 88 08 こまかにこまやかに麦
 08 88 09 みたまつてみ給て陽保麦
 08 88 09 よくもよつも麦
 08 88 10 おしはからせをしはかり陽保
 08 88 10 物かなかな陽保麦
 08 88 10 おほすおもほす麦
 08 88 10 御返に御返保御返事には麦
 08 88 11 うちきえし打きらし麦
 08 88 12 御こと御返事麦
 08 88 12 なむとなど陽保
 08 88 12 あるある御返を保
 08 88 12 さゝのしかゝの保まいりの麦
 08 88 12 そゝのかしかとそゝのかししかと陽保
 麦

08 88 13 おはすをはすれば保おはします麦
 08 88 13 こゝなからのみなから此麦
 08 88 13 おほえにはおほえは保おほえに麦
 08 88 13 ひなかるへしひんなかるへし陽保麦ひん
 なるへし保
 08 88 13 おとゝおとゝの御かた麦
 08 88 14 かくて又またさて保かくて麦
 08 88 14 わか人わかき人陽保麦
 08 88 14 なれつかうまつらむになれつかまつ覽に
 陽
 08 89 01 ほのみたてまつりてえかけはなれてほのみ
 たてまつりてはかけはなれて陽
 08 89 02 めてたしとめてたしなと麦
 08 89 02 みたてまつるともみたてまつるとん保
 08 89 02 宮つかひ宮つかへ陽保麦
 08 89 03 思たらむおもひたゝむ陽保
 08 89 03 さしすきたるさしすくしたる保
 08 89 03 たまふいて給て陽給へはいて麦
 08 89 03 そこにそら(こ)に保
 08 89 04 たまはむ給らん陽
 08 89 04 のたまふてのたまひて陽麦
 08 89 04 御返御かへり保御返し麦
 08 89 05 くらぬをくもらしを麦
 08 89 05 めをきらしけむめをきえしけん陽
 08 89 05 おほしたてなとたえすゝめふヨほした
 ちねなとそすゝめきこえ保
 08 89 05 おほしたておもほしたて麦
 08 89 06 とてもかうてもとてもかくても陽保麦
 08 89 06 おほしておもほして麦

08 89 07 御まうけの御まうけ陽御まうけに保
 08 89 07 御てうと御てうつ保
 08 89 07 こまかなるこまやかなる麦
 08 89 07 きよらともきよらともを陽保きよらを
 麦
 08 89 07 くはへさせつくさせ保
 08 89 07 たまひ給陽麦たまふ保
 08 89 07 なにくれのなに事の保
 08 89 07 きしきをきしきをも陽保きしきともをも
 麦
 08 89 08 御心にはいともおもほさぬことを御こゝろ
 いかめしうとおほさぬこと保
 08 89 08 おもほさぬおほさぬ陽
 08 89 08 よたけくよたけう保
 08 89 08 いかめしくいかめしう陽ナシ保
 08 89 09 ましてまいて陽麦
 08 89 09 やかてやかて保
 08 89 09 このかの陽
 08 89 09 たてまつりてましとたてまつらましなと
 陽たてまつらましと保麦
 08 89 10 おほしよればおもほしよれば保麦
 08 89 10 めてたくめてたうところせきて陽保麦め
 てたうめてたく保麦
 08 89 10 おほすおほすを保おもほす麦
 08 89 10 たかくたかく保かたく麦
 08 89 11 なかくしたまふへきほとならぬもしなたか
 つなから保
 08 89 12 うちかみの御つとめなとうち神などの御つ
 とめは保

08 89 12 あらはならぬ あらはさぬ麦
 08 89 12 ほととわさ保
 08 89 13 すくし給へすこし給へ陽麦すくしつれ保

08 89 13 このもしもしこの陽もしかの保
 08 89 13 おほしよるおもほしよる麦

08 89 13 かすかのかみの 春日神の保
 08 89 13 たかひぬへきも たかひぬへきを麦

08 89 14 かかれてかくれて 陽かくれては保
 08 90 01 うたゝつたて陽保麦

08 90 02 あれ あなれ保
 08 90 02 おほしめくらすにおもほしめくらすに麦

08 90 02 御ちきりちきり陽御ちきりの保
 08 90 03 やつやつも麦

08 90 03 おなしくはおなしく麦
 08 90 03 心御心保

08 90 03 ゆるしてをしらせゆるしておしら世ほノ上
 カラ後出しヲ書ク保

08 90 03 おほしさためておほしなりて保おもほしさ
 たためて麦

08 90 03 このかの陽
 08 90 04 おとゝををとんに保

08 90 04 御せうそこ御せうそく保
 08 90 04 給ふければ給ければ陽給けるを保給けり

08 90 05 たまはねはたまはす保
 08 90 05 かけるにあはせてひなかるへきよしきこえ給
 へリナシ麦

08 90 05 あはせてつけて陽

08 90 05 ひなかるへきひなかるへき陽保
 08 90 06 きこえ給へり申たまへり保

08 90 06 中将の君 中将君麦
 08 90 06 三条にそさぶらひ 三条にそいさぶらひ保 三
 条にさぶらひ麦

08 90 06 ひまなくそらなく陽そらもなく保
 08 90 07 ものしたまつてものし給陽ものしたまひて

08 90 07 せましとせましなと保
 08 90 07 おほすおもほせとも麦
 08 90 08 うせさせ給はゝうせ給はゝ陽麦うせたまひ
 なは保

08 90 08 ものしすくし保物いみ麦
 08 90 08 給はむ給はんも麦

08 90 09 おほからむおほからんを麦
 08 90 09 このことかの事陽このことを保麦

08 90 09 あらはしてむとあらはしてむなと保
 08 90 09 おほしとりておもほしとりて保麦

08 90 09 三条の宮 三条宮陽麦
 08 90 10 御とぶらひかてら御とぶらひにて保

08 90 10 ましてましてとし月の中にまれなる御あり
 きなれば陽保麦ましてまいて麦 二 中にな
 かに保 うちに麦

08 90 11 よそほしくよそをしくて陽麦よそほしく
 保

08 90 11 のみのみそ保
 08 90 11 などのなんと陽保なと保

08 90 12 めつらしうめつらしく陽保麦

08 90 12 いとゝナシ保麦

08 90 12 御こゝちかける御こゝち保
 08 90 13 とりすてらるゝとりすつる保

08 90 14 などなとも麦
 08 90 14 おはしまささりけるをおはしまさゝりける
 物を保

08 91 01 まとはしてまとはし保
 08 91 01 おとろノしつをとろノしく保

08 91 01 なけきこえさすめれば思給なけきこえ
 さすれば保

08 91 01 物せさせなやませ保
 08 91 02 なむナシ麦

08 91 02 きこえさせつるきこえさせつる保
 08 91 03 まいらすまいり侍らす陽保麦

08 91 03 おほやけにおほやけにも麦
 08 91 03 つかふるいてつかふる保つかふまつる

08 91 03 人とも人も陽事も麦
 08 91 03 なくてなうて陽ならて保

08 91 03 うぬノしつうぬノしく保麦
 08 91 04 よたけくなりにてはへリナシ麦

08 91 04 これよりこれよりも麦
 08 91 04 人も陽保麦

08 91 05 はへめれと侍めれと陽麦はへれと保
 08 91 05 あやしくあやしう陽

08 91 05 おれノしきほれノしき麦
 08 91 05 本上本さう陽

08 91 06 ものうさ物う麦
 08 91 06 はへるへきなと侍なと麦

08 91 06 なやみやみ陽 なやましき保
 08 91 06 おもふ給へつゝ思給つゝ保 思給へつゝ麦
 08 91 07 なりぬるなり侍りぬる保
 08 91 07 なりてはなりて陽麦
 08 91 07 すくなきやうにすくなひやうに麦
 08 91 07 おほえはへれは おもほえ侍れば保麦
 08 91 08 ひとたひひとたひに保
 08 91 08 ことも 事保
 08 91 08 なくてなうて陽
 08 91 08 心ほそくこころほそつ陽 心ほそくおもほえ
 てかなしう麦
 08 91 08 思たまへつる おほえ侍つる陽 おもふたまへ
 つる保
 08 91 09 又はた麦
 08 91 09 おしみとむおしみとむ陽麦をしむ
 保
 08 91 10 はへらすはんへらす陽
 08 91 10 さへきさるへき陽保麦
 08 91 10 とまれるとまる保
 08 91 11 にてにても保
 08 91 12 このかくこの保
 08 91 12 あつかひあつかひ保
 08 91 13 さはかいたまふさはかいは給を保さはかす事
 を麦
 08 91 13 みはへるにみ給侍に麦
 08 91 13 かけとめられてかけとめられて陽保
 麦
 08 91 13 なかひきはへるとなからひ侍と麦

08 91 14 御こゑのたまふ御こゑ保
 08 91 14 おこましなければとをこましなければと
 保をこましなければと麦
 08 92 01 御物かたりともむかしいまの御物かたりむ
 かしいまのことゝも保
 08 92 01 とりあつめとりあつめて陽保
 08 92 01 きこえたまふ 聞給麦
 08 92 02 日 日を麦
 08 92 02 こと ことは保
 08 92 02 しけからむをしけからん麦
 08 92 02 ついてをり保
 08 92 03 たいめむのたいめ麦
 08 92 03 あらはあらんは保
 08 92 03 思ふおもふたまふる保
 08 92 03 ことのこと陽
 08 92 04 なくてはならては陽ならて麦
 08 92 04 たいめんもたいめも麦
 08 92 04 なむとなど保麦
 08 92 05 しけしけければ保
 08 92 05 さしもさも保
 08 92 06 のたまはずへからむのたまふへき保
 08 92 06 ことはは麦
 08 92 06 ことにかはことにか保麦
 08 92 07 しらねとしらねとも陽
 08 92 07 けにぎくにくにけにくに陽麦 きんけいに
 くに保
 08 92 08 たちそめにしたちそめし麦
 08 92 09 やうにやうに保
 08 92 09 かへりてはかへりて麦

08 92 09 いひもらすなるいひもらすこと侍保
 08 92 09 はへれは侍れと陽保 侍と麦
 08 92 10 心を保 所の麦
 08 92 10 いとけかたきいとぬけかたき陽保 麦いと
 ぬといけかたき保
 08 92 10 人のナシ陽
 08 92 10 み給ふるとみ給なと麦
 08 92 11 御こと こと保
 08 92 11 おほしておもほして麦
 08 92 11 いふかひなきにいふかひなきことに陽
 08 92 12 きはへりておもひ侍て保 聞え侍て
 麦
 08 92 12 きひしうきひしく陽
 08 92 13 よしをさまを陽麦 さま保
 08 92 13 み侍しのちみはへてのちは保
 08 92 13 さまてことをもさまても事を陽保 さまての
 事をも麦
 08 92 13 人わるうわひく陽 人わるく保麦
 08 92 14 くいおもふたまへてやくび思給ゑて陽保 な
 らひ思給て麦
 08 92 14 はへれははつれば陽
 08 92 14 いかはいか陽
 08 93 01 さもさ事陽 ざりとも麦
 08 93 01 とりかへしざりかくして麦
 08 93 01 すいたまはさらむすゝき給はさらん
 陽
 08 93 01 たまはさらむとは給はさらんと麦
 08 93 01 思たまへなから思ひ給へなから陽 おほえな
 から保

08 93 01 かう かく陽保
08 93 01 ちおしきにこりのすゑに「ク」ちをしき
にこりすまに陽

08 93 02 ふかう ぶかく麦
08 93 02 いてきかたかへい いてきかたき陽 いてきか
たかるへき保

08 93 02 よなれ よなめれと保 よなれは麦
08 93 03 おちゆく けちゆく陽

08 93 03 はへめれ はへめれは陽保 侍へかめれ
麦

08 93 03 いとほしう いとをしく保 いと／＼おしく
麦

08 93 03 きゝたまふる きゝおもふ給へる陽 ききおも
ふたまふる保 きゝ給る麦

08 93 04 申たまつて まつしたまひて陽保麦

08 93 04 さるは さらは陽

08 93 04 おもひまかふる 思かまふる麦

08 93 05 ふいに たつねとりて 今にふいに たつねとり
麦

08 93 05 とも ともに麦

08 93 05 ありしかは 成しかは麦

08 93 06 かえさぶかへさふる麦

08 93 06 はへらて しはへらて保

08 93 06 さるものゝくさのすくなきをかこにても物
のくさはひのすくなきおりの事にて麦

08 93 07 なにかはと なにかはとはかり陽 なにかはと
はかりに保

08 93 07 おもふたまへゆるして 思ひ給へゆるして
陽 思給へゆるして保麦

08 93 08 みはへらすしてとし月 侍らてとし月をすく
し保

08 93 08 はへりつる はへる陽保麦

08 93 09 ある あるを保

08 93 09 ないしのかみ 内侍のかみに麦

08 93 09 みやつかへする つかうまつる保

08 93 09 しとけなく しけく麦

08 93 10 女官なとも 女官なとん保

08 93 10 つかうまつる つとむる保

08 93 10 ことみたるゝ みたれたる保

08 93 11 又 ナシ麦

08 93 11 人／＼ 人保

08 93 12 はか／＼しう はか／＼しく保

08 93 12 えらはせ かくゑらはせ保

08 93 12 たまはむ 給はむに保麦

08 93 12 たつねにたくふへき たらふへき保 たつね給
へき麦

08 93 13 なき猶 なきを保麦

08 93 13 たかふ たかき保

08 93 13 かるからて かるからて保麦

08 93 13 いへの わたくしの家の保麦

08 93 13 いとなみ いとなみも麦

08 93 13 たてたらぬ たてたる陽麦

08 93 14 なりきにける なりにける陽 なりきける
保

08 93 14 かた ひと陽保

08 94 01 らう うち陽

08 94 01 たくふへきも たらふへき人保 たらふへき
も麦

08 94 02 えらせ えらせ保麦

08 94 02 たまはんと たまはんと陽

08 94 02 うち／＼に うち／＼陽

08 94 03 おもひたまはむ をもふたまはん保

08 94 04 心 ナシ陽

08 94 04 おほやけさまなをおほやけさま麦

08 94 04 さる さるへき麦

08 94 05 おもふきを もむき保麦

08 94 05 はか／＼からす べしからす陽 すこしこ
ゝしからす保

08 94 06 やうに やうにも保

08 94 06 おほえたれと おもほえたれと麦

08 94 06 なとか 何か麦

08 94 06 ありさまから ありさまに陽 ありさまかく
保

08 94 07 はへめれ はへるめれ陽 侍へかめれ麦

08 94 07 思より 思より陽保

08 94 08 おほむ たつね 御 たつね陽保麦

08 94 08 あへい あんへき保

08 94 08 いかない かななるへき陽保麦

08 94 08 こと とも 事 とも 麦

08 94 09 申あきらめまほしう まつしあきらめまほし
く保麦

08 94 09 はへる はへるに陽保麦

08 94 09 なくては なつて陽保 なくて保

08 94 09 たいめ たいめむ陽 たいめんの保

08 94 09 侍へきにも はへるへきよも陽 侍へきに
麦

08 94 09 侍らす べらす保

08 94 10 かゝることなんとかゝることも陽 かゝるこ

とたと保 かゝるへきなと麦

08 94 10 やうを やうも陽

08 94 10 せうそこせうそく陽保

08 94 11 たまへりし たまへりしかは保 給し麦

08 94 11 おりしも おりも陽保

08 94 11 ひんなう ひんなく保麦

08 94 12 とまりとまり保

08 94 12 侍に侍ぬるに麦

08 94 12 よろしう よろしく麦

08 94 13 おもふ給ふる 思給ふる陽 思給る麦

08 94 13 いかによいかにもよと麦

08 94 13 侍ける はへるへき保 侍麦

08 95 01 あつめらるめる あつめらるる麦

08 95 01 心にて 心にてかは陽 心にてか保 心にか

麦

08 95 01 かくしか陽保麦

08 95 01 かくち かくち陽

08 95 01 きこえらるらむ きこえん保

08 95 02 つけたまはりてなりぬる つけ給て侍麦

08 95 02 さるやうはへる さやうなる麦

08 95 03 おとゝもをとゝ保

08 95 03 たまうてむ たまひてん陽保麦

08 95 04 なからひうへ麦

08 95 04 あかさん あかさらん陽

08 95 04 らつかはしうらつかはしく陽保麦

08 95 05 いひつたへいひつたへ保

あそんたと保 侍らんを中將朝臣麦

08 95 05 人にも 人に陽保麦

08 95 06 うちのおほぬとの 内大殿にも陽保麦(内う

ちの保)

08 95 07 大きおとゝ 大おとゝ陽 おほきおとゝの

麦

08 95 07 おはしまいたる おはしたる保

08 95 07 いつかきいつくしき麦

08 95 08 御さま 御ありさま陽

08 95 08 こせんとも 御せむともゝ陽 御せんとも

保 おまへなと麦

08 95 09 はか／＼しうはか／＼しく保麦

08 95 09 おとるき給ふて おとるき給て陽 おとるきて

麦

08 95 10 御こともの 御子とんの保

08 95 10 君たち きむたち保

08 95 10 むつましう むつましく保麦

08 95 10 まうち君たち まうとのきみたち陽 まうちき

みたちなと保

08 95 10 たてまつれ 奉らせ麦

08 95 11 御みき おほみき陽麦 おほんみき保

08 95 11 さりぬへくさりぬへくは陽 さるへくは

保

08 95 12 六条のおとゝ 六条おとゝ陽

08 95 13 物さひしけにものさひしけにて保

08 95 13 人めの 人め保

08 95 13 いとおしうもかたしけなうも いとをしくも

かたしけなくも保麦

08 95 14 こと／＼しうこと／＼しく保

08 95 14 たいめむに たいめむ保 たいめに麦

08 96 01 きこえまほしけなる きこえたまはまほしけ

なる保

08 96 01 あなり あらむなり陽

08 96 02 中将 かの中将麦

08 96 02 おほしまはす おもほしめくらす保 おもほし

まはす麦

08 96 02 かう かく保

08 96 02 御世 御世の保

08 96 02 のこりなけにて べりこりすくなけにて保

麦

08 96 03 ことゝ 事を陽 御ことゝ保

08 96 03 のたまいの 給陽麦

08 96 03 さまにさまにて陽保麦

08 96 03 うちらみ ナシ保

08 96 04 申かへさふ 申かへさん麦

08 96 04 おもひいれぬをおもひいらぬるを保

08 96 05 なひきかほにて なひきこゆるやうにて

保

08 96 06 おほす おもほす麦

08 96 06 のたまはむさの 給はん麦

08 96 06 おもひより おもひやり保

08 96 06 いとゝ ナシ保

08 96 07 なからむか なからんは麦

08 96 07 やすらはるゝ やすらはるゝも保 やすらはる

ゝは麦

08 96 07 けしからぬ けしからす保

08 96 07 御あやにく心あやにくなる御心保あやにく
心麦
08 96 08 宮みやも陽保
08 96 08 のたまひの給陽麦
08 96 08 たいめむすへくたいめんあるへく保たいめ
すへく麦
08 96 08 まちおはするにやまち聞え給おはするにや
麦
08 96 09 かた／＼にかた／＼麦
08 96 09 こそはこそ保
08 96 09 御けしきに御けしきともにも保
08 96 09 おもほしなりておほしなりて陽
08 96 10 こせん御せんとも陽御せん麦
08 96 10 などもなと陽保
08 96 10 こと／＼しきいとこと／＼しき麦
08 96 11 わたりたまふはたり給麦
08 96 11 ひきつれてひきつゝきて陽
08 96 11 いらまいり陽保
08 96 11 もの／＼しう物／＼しく保麦
08 96 12 そゝろかにそゝろかに陽保
08 96 12 たまふにぶとさも給とさまど力「麦
08 96 13 おもゝちおもしち陽
08 96 13 あゆまひこちたくまことに麦
08 96 13 たらひたくひ陽
08 96 13 系ひそのの系え(ひそのの保
08 96 14 いとなかうはしりひきてしりいとなかうひ
きて陽いとなかくはしりひきて保いとなか
くしりひきて麦
08 97 01 六条とのほさくらのからのきの御なをしいま

やついろの御そひきかさねてしとけなきおほ
君すかたいよ／＼たとへん物なしひかりこそ
まさり給へナシ保
08 97 01 御なをし御なをしに陽麦
08 97 03 まさり給へかうまさり給ぬへく麦
08 97 03 御ありさまに御ありさま保
08 97 03 なすらへてもなすらひて陽なすらふへくも
保なすらひても麦
08 97 04 けりけれ麦
08 97 05 給へりたへり保
08 97 05 春宮大夫春宮の大夫保
08 97 05 なんとと保
08 97 05 いまはナシ陽保
08 97 05 ことも御ことも陽保御子とも麦
08 97 05 なりいてつゝ成いて給つゝ麦
08 97 06 おほえたかくやむことなきおほえたかくやこ
となき陽やむことなくおほえたかき保
08 97 06 くらひとのとうくら人のとう陽保麦
08 97 07 五位のくら人五位蔵人麦
08 97 07 近衛の中少將近衛の中將保兵衛中少將
麦
08 97 07 人からナシ陽
08 97 08 いかめしういかめしく陽ナシ保
08 97 08 つき／＼のつき／＼の五位六位保
08 97 08 たゝ人もたくひとと陽たゝひとゝも保た
ゝ人とも麦
08 97 08 あまたゝひあまたかす保
08 97 09 かうかく保

08 97 09 さいはひ人に御さいはい人に保さいはひ人
と麦
08 97 09 給へるたまへり(保給へりと麦
08 97 09 御ありさまを御有さまともを麦
08 97 10 しけりしたり陽
08 97 10 御たいめに御たいめに麦
08 97 10 おほしいてられておほしいてられて年月
の御物かたりきこえ給保おもほし出られて
麦
08 97 11 よそ／＼にてうち／＼に麦
08 97 11 そふへかめれそうへかめれ陽
08 97 12 ことの事麦
08 97 12 おほしいてつゝをほしいてられつゝ保おも
ほし出つゝ麦
08 97 13 御物かたりに：08 98 09 としナウ一面分力「
麦
08 97 14 なんとんと陽
08 97 14 さふらはてはさふらはて陽
08 97 14 あしかりぬへかりけるあしかへかりける
陽いとあしかるへかりける保
08 98 01 そはましとそはましなと陽保
08 98 02 たまふにたまふ保
08 98 02 かむたうかんし陽保かうし保
08 98 02 かうしとおもふからしと思給る保
08 98 02 はへるなと侍なると陽
08 98 03 このことなやとこの事やと保
08 98 03 わつらはしうてわつらはしくて陽保
08 98 04 ものしたまふものしたふ墨汚し保
08 98 05 ことことも陽保

08 98 05 御うしろみをも 御うしろみも保
 08 98 06 つかうまつるとなむ つかうまつると陽つか
 まつらむなと保
 08 98 06 おもふたまへし 思たまひし陽
 08 98 06 そのかみそのかみに保
 08 98 06 思たまへしをもひたまひし陽 おもふ給へし
 を保
 08 98 07 ほいなぎやつなること ほいなぎやつなるも
 保
 08 98 07 うちうちのはそれは中ノの陽 それはうちノ
 の保
 08 98 07 こそはこそ侍陽 こそ保
 08 98 08 心さしは心さし保
 08 98 08 うつろふなをうつろふ保
 08 98 08 なにとも なに事とも保
 08 98 09 としよはひとし月保
 08 98 09 そへてそへては陽保麦
 08 98 09 たいめんたいめ麦
 08 98 09 ことも 事なん麦
 08 98 10 はへれは侍は陽
 08 98 10 御ふるまひとは 御ふるまひと保
 08 98 11 御いきをひをも 御いきほひも麦
 08 98 11 ひきしゝめ ひきしたゝし(め保 ひきしつめ
 麦
 08 98 11 こそはこそ陽
 08 98 11 とふらひものしたまはめとなむとふらひも
 したまはめなと保
 08 98 12 は入ると侍なると陽保 は入るなと保侍つ
 ると麦

08 98 13 おもなれて 思なれて陽 思におもなれる思
 八恩力「保
 08 98 13 たいたいしき たえノしき保
 08 98 13 さぶらひ 給陽
 08 98 13 へたつる へたてのこす陽保
 08 98 14 きはゝきゝはゝ保
 08 98 14 ならへたる ならふ へたる保
 08 98 14 かすにも かすにも保
 08 99 01 思ひはへらてをよひ侍て陽保ならひ侍らす
 麦
 08 99 02 侍て侍り陽保麦
 08 99 02 つかうまつりは入ることにそへても つかう
 まつるにそへて保
 08 99 02 おもふたまへしらぬには おもふたまへし
 れぬには保 思給へしらぬには麦
 08 99 03 はへらぬ あらぬ麦
 08 99 03 つもりには つもりにけるするには麦
 08 99 04 おほく おほつ陽
 08 99 05 いといて麦
 08 99 05 めつらかなることにも侍かなとめつらかに
 もは入るかなとて保
 08 99 05 うちなき給て うちない給て陽 うちなきたま
 ふて保
 08 99 06 なりにけむとなりけん陽 なりにけんと
 「んノ上カフにヲ書ク」保
 08 99 06 おもふたまへしさまは 思給しをさるは
 麦
 08 99 07 きこしめさせしきこえさせし保麦
 08 99 07 かくかう陽保麦

08 99 07 人がすにも 人がすに保も麦
 08 99 08 は入るにつけては入るにつけても保侍につ
 けても又麦
 08 99 09 みくるしとみ侍 見くるしくみたまふる保
 08 99 09 又さるさまにてかすノにつらなてはあはれ
 におもふたまへらるゝおりにそへてもナシ
 保
 08 99 09 さまにてさまにても陽麦
 08 99 10 おもふたまへらるゝ 思給へらるゝ麦
 08 99 10 そへてもそへて麦
 08 99 10 思たまへいてらるゝ 思ふたまへいてらるゝ
 陽 おもふ給へいてられば入る保
 08 99 11 御むつこと 御むつことゝも保むつこと
 麦
 08 99 12 おほしいてゝ おもほしいてゝ麦
 08 99 12 たまひぬ 給麦
 08 99 12 夜よ保
 08 99 12 いたう いたく保麦
 08 99 13 をのノあかれたまふ みなをのノあかれ
 たまひぬ保
 08 99 13 まいりきあひては まいりきあひてはた
 保
 08 99 14 ふること ふること陽
 08 99 14 おもふたまへいてられ 思給へいてられて陽
 保 思出られて麦
 09 00 01 しいはへらすし侍らすこそ陽保
 09 00 01 心よはく心よくも陽 心つよく麦
 09 00 01 おはしまさぬおはします麦

09 00 01 六条との六条のをとゝ保
 09 00 02 うちしほれうちしほたれ陽麦
 09 00 02 宮はた宮は保宮はゝた麦
 09 00 02 まいてまして保
 09 00 02 おほしいつるにおもほし出るに麦
 09 00 02 ありしにナシ麦
 09 00 03 御ありさま御ありさまの陽
 09 00 03 とゝめかたくとゝめかたう陽
 09 00 04 あまころもはあま衣は麦
 09 00 05 御ことをはうちいてたまはすなりぬ御事は
 えつちいて給はず麦
 09 00 05 おほしをきてければ思をきたまへれば保お
 もほしをきてければ麦
 09 00 06 ことも事保
 09 00 06 人わるく人わるく陽保麦
 09 00 06 おほしとゝめおもほしとゝめ麦
 09 00 07 さしすくしかたたくてさしすくしかたうて
 陽
 09 00 07 したまうけりし給けり陽麦したまひける
 保
 09 00 07 こよひもこよひもやかて陽保こよひ今夜
 保
 09 00 08 さはかしくさはかしく陽保
 09 00 09 まいるへくさふらふへく保
 09 00 09 このかの陽
 09 00 09 よろしうよろしく保麦
 09 00 10 たかへさせ給はずたかへす陽保
 09 00 10 よしよしを保
 09 00 10 きこえちきりたまふ申たまふ保

09 00 11 御けしきとも御けしきとん陽
 09 00 11 ようてよくて陽保麦
 09 00 11 いといとゝ麦
 09 00 12 御ともの御とんの陽
 09 00 12 人ノ人ノも陽保麦
 09 00 12 なにことなに事の陽保
 09 00 12 ありつるならむありつらむと保有つらん
 麦
 09 00 12 御たいめ御たいめむ陽保
 09 00 12 御けしき御こと陽保御ことき保
 09 00 13 よけよけ前項参照保
 09 00 13 御ゆつり御ゆつりの保
 09 00 13 なとなんと陽と保麦
 09 00 13 ひか心をひか心保
 09 00 14 おもひよらさりけりおもひもよらさりけり
 保 思かけさりけり麦
 09 00 14 いふかしくいふかしく陽ゆかしく保麦ゆ
 かしく麦
 09 00 14 心もとなう心もとなく陽保麦
 09 00 14 おほえたまへとおもほえ給へと麦
 09 01 01 しかいつしか麦
 09 01 01 おやからむもをやめかんも保
 09 01 01 ひなからむひんなからん陽保麦
 09 01 01 たつね09 02 03 かくてナシ「一丁分力」
 麦
 09 01 01 はしめをおもふにはしひめをおもふにも保
 09 01 02 心きよつたんに心きよく陽こころきよく
 保

09 01 02 みはなちみ保
 09 01 03 うけはりてうけはへりて保
 09 01 03 きはつら保
 09 01 03 わつらはしうわつらはしく陽保
 09 01 04 あかしあらはし陽
 09 01 04 なめりなんめり陽
 09 01 05 おほえのおほえ陽
 09 01 05 宮つかへさま宮つかえのさま保
 09 01 06 おもむきおもむけ陽保
 09 01 06 たまへらは給へるはしも陽たまはむはしも
 保
 09 01 06 あちなしとあいなしと保
 09 01 07 をきてを おきてをは保
 09 01 08 二月二月の保
 09 01 09 ちかうちかくは保
 09 01 09 よきひよろしき日陽保
 09 01 09 かうかへかむかへ保
 09 01 09 申ける申たりける保
 09 01 09 よろしうよろしく保
 09 01 10 いそきたちたまつていそきたちて陽いそき
 いてたまふて保
 09 01 10 わたりたまつてもわたり給ても陽保
 09 01 11 こまかにこまやかに陽
 09 01 11 あへきこともあるへき事を保
 09 01 11 御心は御心の陽保
 09 01 12 なからもなから陽保
 09 01 12 ありかたからむをとありかたからんと陽あ
 りかたからんことゝ保
 09 01 13 のちはのち陽のちにそ保

09 01 13 中將の君にも中將のきみにも保
 09 01 13 のたまひしらせけりしらせきこえ給ける
 陽のたまひしらせける保
 09 01 14 むへなりけりうへなりけり陽
 09 01 14 ことゝも事とん陽
 09 01 14 人のナシ陽
 09 02 01 御ありさまよりも御ありさまよりもみとこ
 ろはまさりぬへかりしを陽保みとこるは
 とこる保
 09 02 01 ことよゝ陽こと保
 09 02 02 あるまじうあるまじう保
 09 02 02 ねちけたるへきねちけたへき陽ねちけたん
 へき保
 09 02 02 ほとなりけりほとこの事なり陽ほとこのこと
 保
 09 02 03 ことナシ保
 09 02 03 その日その日の暮かた麦
 09 02 03 三條の宮よりナシ麦
 09 02 04 御つかひ御文保
 09 02 04 なとナシ麦
 09 02 04 ことと事ノ陽
 09 02 05 したまうてし給て陽麦してしたまふて
 保
 09 02 05 御ふみにはナシ陽保麦
 09 02 05 きこえむにもきこえんにつけても陽
 09 02 05 いまノしきいといまいましき保
 09 02 05 ありさまを有さまと麦
 09 02 05 しのひこめしのふ事の麦
 09 02 06 はかりをはかりと麦

09 02 06 おほしゆるすへうやおほしゆるすへう陽お
 ほしゆるすへくや保麦おほしおもほし麦
 09 02 07 うけたまはりつけ給麦
 09 02 07 あきらめたるあきらめたち陽
 09 02 07 すちをすちも陽すちをも麦
 09 02 07 かけきこえむもかけきこえんに陽麦
 09 02 07 いかゝいとゝ麦
 09 02 09 いひもてゆけはいひもていけは保いひもて
 行は麦
 09 02 09 かけこなりけりとかけこ成けり麦
 09 02 09 ふるめかしうふるめかしく麦
 09 02 10 わなゝきわなゝかしかき陽保わなゝきかき
 麦
 09 02 10 御らむしナシ麦
 09 02 11 みたまうてみたまひて陽保み給て此御返は
 いかゝ聞え給へり麦
 09 02 12 ものしたまけるをものし給ひけるを陽保
 麦
 09 02 12 としにそへてとしへて陽
 09 02 12 あやしくあやしう陽
 09 02 12 ありけれあれ陽あれと保
 09 02 13 いとナシ保いとゝ麦
 09 02 13 からかく陽麦からきまで保
 09 02 13 御てナシ保
 09 02 13 なとうちかへしとうち返しつゝ麦
 09 02 13 みたまうてみたまひて陽保麦
 09 02 13 よくもナシ麦
 09 02 14 まつはれたるまとはれ給へる保

09 02 14 なかに中に陽保うちと麦
 09 02 14 こともしはこともし陽
 09 02 14 ことのかたきことのは麦
 09 03 01 御さうそくナシ保
 09 03 02 くなとさうそく保く麦
 09 03 02 いとナシ保麦
 09 03 02 になくてになうて保
 09 03 02 つほともにつほとんに陽
 09 03 02 からのたき物かうのたき物とも麦
 09 03 02 ふかくてふかうて陽
 09 03 03 給へりたまへりけり保
 09 03 03 みなナシ保
 09 03 03 れうにれう保麦
 09 03 03 くしあふきあふきなと保
 09 03 04 さまノいとさまノに麦
 09 03 04 つけてかはかりの御心はせともいとみつく
 したまへれはおかしうナシ麦
 09 03 05 かはかりさはかり保
 09 03 05 御心はせとも御心はせとんに陽
 09 03 05 おかしうをかしく保
 09 03 06 かゝるナシ麦
 09 03 06 たまうけれとも給けれと陽保給けれとはた
 麦
 09 03 06 きこえ給へききこゆへき陽保
 09 03 07 たゝナシ麦
 09 03 07 御方御かたに麦
 09 03 07 あやしうあやしく保
 09 03 07 ものうるはしうものうるはしく保
 09 03 08 ことのおりをりのこと保

09 03 08 すくさぬすくさぬ保
 09 03 08 こたいのナシ保
 09 03 08 御心 御心ち麦
 09 03 08 いかてか いかて陽
 09 03 09 きくすくさむと びきくすくさんと保
 09 03 09 おほして おもほして保
 09 03 09 かのの かの保
 09 03 09 しいて しいし保
 09 03 09 たまうける 給ける陽保麦
 09 03 10 おちくりをそくり陽
 09 03 11 人の人麦
 09 03 11 めてたう めてたく保麦
 09 03 11 あはせのはかま いろあひしたるあはせのは
 かま保麦
 09 03 11 しらきり しらきわ陽 さらはみ麦
 09 03 12 御こうちき 御うちき麦
 09 03 12 ころもはこ衣はこ麦
 09 03 12 うるはしうて うるはしくて陽保
 09 03 12 たてまつれたてまつり陽保麦
 09 03 14 おり おりふし保
 09 03 14 おもたまへ 思ふたまへ陽 思たまへ保
 麦
 09 03 14 しのひかたく しのひかたくて保
 09 03 14 これ 是は麦
 09 03 14 人 人ノ麦
 09 03 14 たまはせよと たまはせよとてなと保
 09 04 01 おひらかなり いとをひか也陽 いとをいら
 かにかきたまへり保

09 04 01 いとあさましう いとあさましく保 ナシ
 麦
 09 04 01 おほすに おもほすに麦
 09 04 02 ふる人 ふるめき人保麦
 09 04 02 ひきいり ひきいりて陽保麦
 09 04 02 しつみ入たる しつみたる陽保
 09 04 03 さすかに まめやかに麦
 09 04 03 返ことは 返事陽 御返は麦
 09 04 04 ちくみこのいとかなしうしたまひけるおもひ
 につれは人におとさむは ナシ麦
 09 04 04 かなしう かなしく保
 09 04 04 したまひけるおもひ につれはし 給けるをお
 もひ 侍れば陽保
 09 04 04 いと心くるしき人 心くるしき保
 09 04 05 御こうちき うちき保 御うちき麦
 09 04 06 けり ナシ麦
 09 04 07 おほむて 御て陽保麦
 09 04 07 むかしたに むかしたに保
 09 04 08 わりなう わりなく保麦 はりなく麦
 09 04 08 しくかみ しんしかみ保
 09 04 08 ふかうつよつかたう ぶかくつよくかたく保
 麦
 09 04 08 かきたまへり かき給へる力 麦
 09 04 09 物の物から麦
 09 04 09 おかしさをかしき保麦
 09 04 09 えねんし給はて ねんしたまはす保 ねんし給
 て麦
 09 04 09 まして まいて陽麦
 09 04 10 いまは いまはた保

09 04 10 とこそせかりけむ とこそせかりけめ陽
 09 04 10 いとおしかり いとをかしかり保
 09 04 10 たまふいて 給て麦
 09 04 10 このかの陽
 09 04 10 返こと 返事は陽 御返は保 御返しは麦
 09 04 11 さはかしうとも さはかしうとん陽 さはかし
 くとも保 さはかしけれとも麦
 09 04 11 せんかむ保
 09 04 11 あやしう あやしく保麦
 09 04 12 あらても さらても陽保麦
 09 04 12 かきたまうて かき給て陽保麦
 09 04 13 かへすノも 返ノも保
 09 04 13 から衣なる からころもかな麦
 09 04 13 いと ナシ陽
 09 04 14 このむこのむかたの保
 09 04 14 なり ナシ保
 09 05 01 きみ 女きみ陽
 09 05 01 わらひうちわらひ保
 09 05 01 ろうしたる ろうしけなる陽保
 09 05 02 ようなしこと ような事陽 よしなし事
 保
 09 05 02 うちのおとのは うちのおとん陽 内の大臣殿
 は保
 09 05 03 きくたまふしき 給し陽 きくたまひける
 保きく給てし麦
 09 05 03 のちはのち保
 09 05 04 とくいそき保
 09 05 04 まいり まいり入麦
 09 05 04 など ナシ麦

09 05 04 あへいいとあるへき保
 09 05 05 しなさせさせ麦
 09 05 05 たまへりたまひけ(け)り保
 09 05 05 けにナシ保
 09 05 05 たまふける給へる陽たまひける保給
 麦
 09 05 05 みたまふもみ給にも陽保みゆるも麦
 09 05 06 物から物ゝ陽保
 09 05 06 おほさるおもほさる麦
 09 05 06 んのときにてゐるの時に麦
 09 05 06 いれうちにいれ保
 09 05 06 たまふ給ても麦
 09 05 07 御まつけをは御まつけは陽
 09 05 07 しつらはせたまうてしつらはせ給て陽
 麦
 09 05 07 御さかなまいらせたまふナシ保
 09 05 08 まいらせたまふまいらせて麦
 09 05 08 御となふられいのかゝる所よりはすこしひか
 りみせてナシ麦
 09 05 08 御となふら御とのあふら陽御となあふら
 保
 09 05 08 ひかり火の光保
 09 05 09 いみしうゆかしういみしくゆかしく麦
 09 05 10 ゆくりかなへければゆつりなかるへければ
 麦
 09 05 10 えしのひたまはぬナシ保えしのひあへ給は
 ぬ麦
 09 05 11 ことは事陽事はことは保
 09 05 11 はへらねは侍らねと麦

09 05 11 わかせわか(せ)保
 09 05 13 させナシ保
 09 05 13 方かたも保
 09 05 13 はへらすなむ侍らすとて陽はへらすなんと
 て保侍らすなとて麦
 09 05 14 ためしたくひ陽
 09 06 01 うらみもつらみは保
 09 06 01 そへそひ陽保
 09 06 02 磯かくれけるいそかくれけん陽保
 09 06 02 つゝみもあへすつゝみあえす陽えつゝみあ
 えす保
 09 06 03 たまふたまひぬ保
 09 06 03 ひめ君女きみ保
 09 06 03 御さまとも御さまとん陽保
 09 06 03 さしつとひさしつとひ給へる陽
 09 06 03 つゝましきつゝましき保麦
 09 06 03 えきこえ聞え麦
 09 06 04 殿おとゝ陽
 09 06 05 かゝるなきさにあともなきさに陽
 09 06 05 うちよせてうちよする(てイ)保
 09 06 05 あまもたつぬぬあまもかつかぬ麦
 09 06 06 御うちつけことになんと御うちつけことに
 なんと保麦
 09 06 06 ことはりになんと事はりになと保麦
 09 06 07 みこたち御子たち麦
 09 06 07 つきノ人ノつきノ人陽保麦
 09 06 07 のこるなくのこりなく麦
 09 06 08 たまへれば給つれば麦
 09 06 08 かくかう陽

09 06 08 おとゝおとゝの麦
 09 06 08 いらおはしていらたまひて保
 09 06 09 うたかひたまへりうたかひ思ひ給へり陽う
 たかひたまひけんかし保うたかひ思へり
 麦
 09 06 09 きむたち君たち陽麦きむたちは保
 09 06 09 弁のきみ弁君麦
 09 06 10 給へりけるたまひける保
 09 06 10 ことを事陽事を保
 09 06 10 からうもをかしうも陽保麦「ヨ」がしくも
 保麦
 09 06 10 うれしうもうれしくも保麦
 09 06 11 たまふたまひぬ保
 09 06 11 よくそようそ保
 09 06 11 うちいてさりけるうちいてすなりにける陽
 保
 09 06 11 さまことなる様ことなる麦
 09 06 12 なめりなりけり陽なり保麦
 09 06 12 したてたまはむなさむ保し奉り給はん
 麦
 09 06 12 おほすらむおもほすらん麦
 09 06 12 なんとと保
 09 06 13 よしをきゝあかぬよしをきこえ陽保麦
 09 06 13 御心つかひ御心つかひを陽
 09 06 13 したまうてし給て陽麦
 09 06 14 ほとの人人のほと保
 09 06 14 あたりかはしうあたりかはしく陽保麦
 09 07 01 はへかめれ侍へかめれ陽はへるへかめれ
 保侍めれ麦

09 07 01 そなたをもち かなたを陽
 09 07 01 さまノ、さまノの 麦
 09 07 01 たゝならむ たらなる陽
 09 07 02 人めをもらす 人めをもらす陽 ひとめをな
 らはす保
 09 07 02 よきことにはよき事に陽保麦
 09 07 02 はへるへきとはへきと陽
 09 07 03 侍へき 侍らん陽保麦
 09 07 03 かうまで かくまで保
 09 07 04 をろかならし をろかなるましくなん保
 09 07 05 へへてへへてへへて保
 09 07 05 るくとも るくとん陽 るくなくとも麦
 09 07 06 ことくはへことろることくことくもをそへて
 保
 09 07 07 御なやみに 御なやみ保
 09 07 07 ことつけたまうし 事つけ給て陽 ことつけた
 まひし保麦
 09 07 07 なこりも なこり麦
 09 07 07 あれはあれど(保)
 09 07 08 兵部卿の宮 兵部卿宮陽麦
 09 07 09 そつし そふしかたく保
 09 07 09 又またおほせことに たまノのおほせに
 保
 09 07 10 思さたむへきとそきこえさせ給ける さたむ
 へきとそ申たまひける保
 09 07 11 ほのかなりしさまを ほのかなりしかといと
 みまほしうめてたかりしさまを陽麦 ほのか
 なりしかいとみまほしくめてたかりし御さま
 を保

09 07 11 いかていて陽
 09 07 11 さやかに さやうに陽
 09 07 11 又ナシ保
 09 07 11 かたほ かたは麦
 09 07 11 みえたまはゝみ給はゝ陽 みたまはましかは
 保
 09 07 12 かうまで かくまで陽 かうまでも麦
 09 07 12 ことノしう ことノしうも保麦 ことノ
 しくも麦
 09 07 12 おほさしなと おほさゝらましなと保 おもほ
 さしと麦
 09 07 12 中ノナシ保
 09 07 12 心もとなう ころもとなく保麦
 09 07 12 こひしう 恋しく保麦
 09 07 12 思きこえ おほえ保
 09 07 13 御ゆめも 御夢をも保
 09 07 13 まことに ナシ陽保
 09 07 13 おほしあはせける おもほしあはせける保
 麦
 09 07 14 さまを さま陽 ありさま保
 09 07 14 きこえ給ふけり きこえ給けり陽 きこえたま
 ひける保 聞給けり麦
 09 07 14 人きゝに 人きゝには陽麦
 09 07 14 いたさし もらさし陽
 09 08 01 こめことゝめ保
 09 08 01 よの人 よ人麦
 09 08 02 かのこの保麦
 09 08 02 きゝてきゝいてゝ陽保
 09 08 02 おまへ 御まへ陽保

09 08 02 少将 少将なと陽保
 09 08 03 まうけたまふへかなり まうけ給へかなり
 陽 まうけたまへりとな保 まふけ給へる也
 麦
 09 08 04 人 人の保
 09 08 04 なりなりかし陽 なりり保
 09 08 05 おほして おもほして保麦
 09 08 05 中将 中将は保
 09 08 06 こそこそは保
 09 08 06 物したまふらめ 物し給ゝめ麦
 09 08 06 ゆくりなく ゆくりかに陽保麦
 09 08 07 たゝならぬ さかなき麦
 09 08 07 などなとも陽保麦 なども保
 09 08 07 あなかまいて あなかま麦
 09 08 08 きゝてはへり きいて侍り麦
 09 08 08 いそきいてたち いそきいてたち保
 09 08 09 たにも陽 たに保
 09 08 09 つかまつらぬ つかまつらぬ保
 09 08 10 おりたち おりたちて麦
 09 08 10 つかまつれ つかまつりは へねへ八当初
 つトシテ書カレタカ保
 09 08 10 恨みかくれば づらみかくれば陽保麦
 09 08 10 みな ナシ麦
 09 08 10 ほほゑみて ほをゑみて保
 09 08 11 ないしのかみあかは 内侍のかみは麦
 09 08 11 おほしかける おもほしかける保 おもほ
 しかけるゝ麦
 09 08 12 かななど かなと陽保 など麦
 09 08 12 御中 御中らい保

09 08 13 中将の君ぞ 中将のきみこそ陽保 中将君ぞ
 麦
 09 08 13 おはするおはすれ保
 09 08 13 むかへたまひてむかへよせ給て陽むかひも
 ておはして保
 09 08 13 かるめあさけりかくもてあさけりわらひ
 保かるめにくみあさけり麦
 09 08 14 せつせつの 少々保
 09 08 14 えたてるましき たるましき陽 えたへたて
 るましき保
 09 08 14 かな かなとて保 なめり麦
 09 08 14 あなかしこノノとあなかしこノノとて
 保
 09 08 14 しりゑさまにしりさまに陽
 09 09 01 みおこせたまふ みなみをこせたまへるまみ
 保 みおこせ給に麦
 09 09 02 中将はかく 中将とかく陽
 09 09 02 いふにつけても いふにつけても保
 09 09 02 けに けに保 けにけしつも麦
 09 09 02 しあやまちたる あやまちたる麦
 09 09 03 まめやかにて まめやかに麦
 09 09 03 少将 中将陽
 09 09 03 かたにても かたちに麦
 09 09 03 御ありさまををるかにはよも 御ありさまを
 はえをるかには保
 09 09 04 おほさしえおほし保 おもほさし
 麦
 09 09 04 御心 御心を保麦
 09 09 04 しつめたまふてしつめ給て陽保麦

09 09 04 いはほも いはをも保
 09 09 04 なしたまふつへき なし給つへき陽 なし給へ
 き保麦
 09 09 05 おほむけしき 御けしき陽保麦
 09 09 05 なれはなれ麦
 09 09 05 ようおもひかなひたまふときもありなむとよ
 に侍らん事かたくなと陽 よにはへらむこ
 とかたくなと保
 09 09 06 いひぬ いろいろ保
 09 09 06 中将も 中将は保
 09 09 06 たまひなんや 給なんや保
 09 09 06 めやすくめやすからん保 やすく麦
 09 09 07 たちぬれば みなたち給ぬれば陽 みなたちぬ
 れは保 たち給ぬれば麦
 09 09 07 すけなくすけなう陽 すけなくて保
 09 09 07 したまふもてなしたまふ保
 09 09 08 御前 御せむ陽 おまへ保
 09 09 08 いそしくいそかく陽 たちはしりかろるか
 に麦
 09 09 09 わらはへ わらへ陽 わらは保
 09 09 09 なと ナシ麦
 09 09 09 つかつまつりたらぬ つかまつりいたらぬ
 保 つかまつりたらん麦
 09 09 09 さつやくをも さつやくを保 さつやくをもと
 麦
 09 09 09 たちはしりやすく ナシ麦
 09 09 10 みやつかへ 宮つかへを保
 09 09 10 をれををのれを陽保麦
 09 09 11 あさましう あさましく保 いとあさましく麦

09 09 12 おほすに おもほすに保麦
 09 09 12 うちわらひたまひてうちわらひて麦
 09 09 13 たまへる 給麦
 09 09 13 あふみの君 あふみの君は麦
 09 09 14 きこえていらへて保
 09 09 14 御けわひ みけはひ陽 みけはひは保御
 けはひを麦
 09 10 01 いかにか いかにか麦
 09 10 01 あひたらむ よくたらひたらん保 たらひたら
 ん麦
 09 10 02 ものせざりしものせられざりし保
 09 10 02 まめやかにて まめやかに陽
 09 10 03 御けしき 御けしきも保
 09 10 03 たまはらまほしう たまはらまほしく保
 麦
 09 10 03 侍しかと侍しかとも麦
 09 10 03 など なども保
 09 10 04 給てむと たまひてんとて保
 09 10 04 たのみふくれて たのみふかくて麦
 09 10 04 なむ ナシ保
 09 10 04 ものしたまふも 女の(したまふ保
 09 10 05 ききたまふれば きく給つれば陽 きくはへれ
 は保 聞給れば麦
 09 10 05 とみしたるとひしたる保
 09 10 05 しはへりてして保
 09 10 05 てをて陽麦
 09 10 06 やうに侍と申たまふしたふりいと物さはやか
 なり心ちし侍などの給へるを麦

09 10 06 したふりしたとく陽
 09 10 07 あやしうあやしく陽保麦
 09 10 07 おほしおもほし麦
 09 10 07 人の人より陽
 09 10 07 さきにさまに保
 09 10 08 そうしてましそうしなしてまし保
 09 10 08 やむことなくともやむ事なくとん陽
 09 10 09 ことは事を陽 事保麦
 09 10 09 きこしめさぬひとことはきこしめさぬ陽
 保
 09 10 09 やうやうは保
 09 10 09 とりつくりてつくりて陽 つくりいてゝ
 保とくつくりて麦
 09 10 09 ひゝしうひゝしく陽保
 09 10 10 ころんせむころんせせん保
 09 10 10 すすてさせえすくさせ保えすてさせ麦

09 10 11 うちに中に麦
 09 10 11 なさけなさを保
 09 10 11 おはしませはおはします麦
 09 10 11 ようよく保
 09 10 12 おやけなくをやけなう陽
 09 10 12 かたはなりやいとかたはなりや保
 09 10 12 あしノもあらノも麦
 09 10 12 方のことはたかたのことはた保
 09 10 13 こと事は麦
 09 10 13 やうにてやうにてや陽 やうにても保
 09 10 13 御とくをもこのついでに御とくも保 御とく
 を麦
 09 10 13 かうぶりはへらむかぶり侍なむ保
 09 10 14 とてと陽保
 09 10 14 てをゝしすりててをゝしすりつゝ保
 09 10 14 きこえぬたりきゝぬたり陽
 09 10 14 みき丁御ちやう保 御き丁麦

09 10 14 きくきゝぬたる保
 09 10 14 女房女房などは麦
 09 11 01 おほゆおかしくおほゝゆ保 おもほゆ
 麦
 09 11 01 たへぬえたゑぬ陽
 09 11 01 すへりいてゝやをらすへりいてゝ保
 09 11 01 女御も女御は陽 女御殿は保
 09 11 02 わりなうわりなく保麦
 09 11 02 おほしたりおもほしたり麦
 09 11 02 おりはをりには保
 09 11 02 あぶみの君あぶみの君を麦
 09 11 03 まきるれとてまきれ侍れと麦
 09 11 03 給へと給つれと麦
 09 11 03 はちかてらはちかくしに陽 はちかてらに麦
 09 11 04 はしたなめはしたなめはちしめ麦
 09 11 04 などと保などのみ麦
 09 11 04 いひけりいひけりとや麦